

米国環境保護庁
ワシントン D.C.20460

大気放射局

2010年4月7日

ENERGY STAR 国際関係者各位：

米国環境保護庁（EPA）は、2009年6月から10月にかけてENERGY STAR適合外部電源装置（EPS）の一部について検証試験を行った。本書の目的は以下の2点である。

- 試験結果の概要を提供し、パートナーによるプログラム要件遵守に対するEPAの懸念を示す。
- 以下3項目を対象とする、遵守状況を改善するための実施可能な方法について意見を求める。
 - 見落とされている可能性のあるプログラム要件
 - 今後のEPS検証試験の円滑化
 - ENERGY STAR適合となるEPSに関する情報収集

検証試験の結果

EPAは、ENERGY STARパートナーである全13社のEPSを21モデル試験した。これらのうち、12モデルが試験時において有効なENERGY STAR要件（バージョン2.0）を満たしていなかった。これら12モデルについては、以下のような結論となった。

- 7モデルについては、製造日がバージョン2.0基準の発効日より前であるなど、様々な理由によりバージョン2.0要件を満たすものではなかった。
- 3モデルについては、バージョン2.0要件を満たすように意図されていたが、ENERGY STAR基準が規定するものとは異なる方法により試験されていること、あるいは機器の製品年数や状態を理由に否適合となった。
- 残り2モデルについては、バージョン2.0要件を満たすことを目的としているのか不明であった。

その他詳細については、添付の検証試験結果詳細説明書を参照してほしい。

本試験に関係するEPSパートナーに追跡確認をした結果、EPAは、ENERGY STAR適合製品リスト上の多くのEPSモデルが、主に適切なラベル表示の欠如により、適合となるべきものではなかったことを発見した。そのためEPAは、295モデルのEPSをENERGY STAR適合製品リストから削除した。これら否適合モデルの一覧を添付する。

見落とされている可能性があるプログラム要件

試験した製品のEPSパートナーに確認を行った結果、EPAは、高い否適合率に関与すると思われるいくつかの課題を特定したことから、EPSパートナーに以下の主要EPSプログラム要件を再認識してもらうために通知を行った。

- 適切なマーク表示：単一電圧外部交流-直流および交流-交流電源装置のENERGY STARプログラム要件（バージョン2.0）¹において、ENERGY STARパートナーは、国際効率表示規定²に説明される規定の稼働時および無負荷時の最低効率値に対応する適切なローマ数字（I～V）を、適合EPSの銘板に明確かつ恒久的に表示することが定められている。バージョン2.0基準のもとで適合となるEPSの場合、効率水準がVまたはそれ以上を満たしている必要があることから、Vまたはそれ以上のローマ数字が表示されていなければならない。

このことから、パートナーが別の効率水準になるように同モデルを製造しない限り、ENERGY STAR適合EPSモデルのすべての機器には、ローマ数字Vが表示されていなければならない。なお、効率水準がVのモデルのみ、ローマ数字Vを表示することができる。

- 正しい試験方法の遵守：単一電圧外部交流-直流および交流-交流電源装置のエネルギー効率を算出するための試験方法³で説明される試験方法からの逸脱は認められない。除外や免除を行わないこと。
- 旧モデルの削除：いかなる理由があっても、モデルが効率水準Vを満たさない、すなわちローマ数字Vが表示されていない場合、パートナーは、直ちに適合製品リストからそのモデルを削除しなければならない。
- 複数電圧：基準書に記載されているように、モデルは、該当する市場電圧のすべてにおいてV水準を満たす場合においてのみ、適合になることができる。すなわち、欧州と米国で販売される場合、そのモデルは115Vおよび230VにおいてV水準を満たしていなければならない。

またEPAは、EPAが試験したEPSモデルのうち、いくつかのモデルについては、ENERGY STAR適合最終製品（EUP：End-Use Product）を購入して得たものであることを注記したい。これらの大半のEUPは、外部電源装置を使用する最終使用製品に対するENERGY STARプログラム要件（バージョン1.1）⁴を満たすことができなかった。そのためEPAは、以下のEUPプログラム要件を再確認してもらうため、EUPパートナーにも通知を行った。

- ENERGY STAR適合EUPは、ENERGY STAR適合EPSと共に出荷されなければならない。
- ENERGY STAR適合と表示されたEUPと共に出荷されるEPSには、ローマ数字Vが表示されていなければならない。
- ENERGY STAR適合EUPにはENERGY STAR認証マークを表示してはならないが、その代わりに、「より良い環境のために、ENERGY STAR適合アダプタを装備しています（Powered by an ENERGY STAR qualified adapter for a better environment）」という文言を表示しなければならない。

EPAは、上記の案件に関する意見を歓迎する。

今後のEPS検証試験の円滑化

検証試験用のモデル選出やそれらモデルの調達にいくつか課題があったことを考慮し、EPAは、EPSに対する検証試験手順の円滑化について意見を求めたいと考えている。課題としては第1に、適合製品リスト上の多くのモデルは受注生産であることから、必ずしも試験用に入手可能ではない。第2に、選択されたEPSをEUPの購入により入手する方法では、どのEPSがどのEUPに同梱されているのか不明であるため信頼性がない。第3に、製造事業者から試験を実施する試験所に直接EPSを送付する方法では、試験用に無作為に

¹ http://www.energystar.gov/index.cfm?fuseaction=products_for_partners.showEPSで入手可能。（“Program Requirements”をクリック。）

² http://www.energystar.gov/index.cfm?fuseaction=products_for_partners.showEPSで入手可能。（“International Efficiency Marking Protocol for External Power Supplies”をクリック。）

³ http://www.energystar.gov/index.cfm?fuseaction=products_for_partners.showEPS&s=yesで入手可能。（“Adapter Test Methodology”をクリック。）

⁴ http://www.energystar.gov/index.cfm?fuseaction=products_for_partners.showEPS&s=yesで入手可能。（“Partner Commitments”をクリック。）

選出された機器を入手するという要件を満たすことができないと考えられる。そのため、1) 適合製品リスト上のものと同じモデル番号であり、2) 無作為に選出されており、3) 試験時において有効な効率要件を満たすことを目的としている機器を試験用に入手する方法について、EPAは意見を歓迎する。

ENERGY STAR適合となるEPSに関する情報収集

最後に、プログラムのパートナーが適合に準じたEPSの届出に使用するオンライン製品届出ツール（OPS : Online Product Submittal tool）に新たな記入欄をいくつか追加することを、EPAは検討中である。OPSに関するこれら課題に加えて、EPAは、どの適合製品が実際に市場で入手可能であるのか、またどの製品がV以上の効率水準となるように製造されている可能性があるのかを、より明確に理解したいと考えている。

- このモデルは現在発注可能であるか。
- このモデルは試作品としてのみ存在するものであるか。
- このモデルは、2008年11月1日以降、V未満の効率水準となるように製造されているか。
- このモデルは、効率水準がV未満となるように製造されている可能性はあるか。

EPAは、OPSにこれら項目を追加する可能性について貴方が共有を希望するあらゆる意見に感謝する。

本書に対する質問または意見については直接ICF InternationalのJoshua Forgotson（202-862-2955またはjforgotson@icfi.com）あるいはEPAのKathleen Vokes（202-343-9019またはvokes.kathleen@epa.gov）に連絡してほしい。ENERGY STARプログラムへの継続的な協力に感謝する。

Sincerely,

Katharine Kaplan, Acting Branch Chief
ENERGY STAR Product Labeling